

## インスピレーションになろう

2018～2019 年度  
第 28 巻 32 号  
2019 年 4 月 6 日

● クラブテーマ ●  
「今、新しいことに挑戦しよう」

■■ 本日のプログラム ■■  
■ 時の栖 花見例会 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

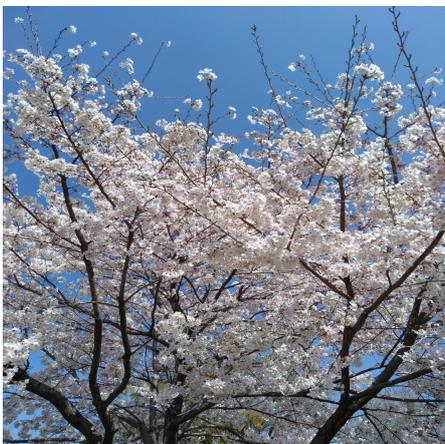
### ◆◆第 1313 例会 会長挨拶◆◆

今日は、花見家族例会です。短い時間ですが、楽しんでいただきたいと思います。

昨年は、東京隅田川の屋形船で花見を企画しましたがあいにく時すでに遅しで、桜を見ることが出来ませんでした。隅田川の屋形船での食事と遊覧で川から見上げる東京も体験でき楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

ここ「時の栖」は、ちょうど桜も満開で、多くのイベントも開催され、沢山の見物客も訪れにぎわっております。又、ライトアップされた夜桜も楽しむことが出来ます。食事の後にも時間の許す限り楽しんでもらえればと思います。

短い時間ですが、大いに食べ、飲んで、楽しんでもらえたら幸いです。  
よろしく願いいたします。



「時之栖の桜は、満開」

### 4月のプログラム

1314回 12:30 04月11日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会報告 次期会長・幹事他 理事会	PETS・地区協議
1315回 12:30 04月18日(木)	ニューウェルサンピア沼津 永井克彦君	会員卓話
1316回 12:30 04月25日(木)	ニューウェルサンピア沼津 山田和典君	会員卓話

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告 (会員総数 29名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1313 回	26 名	18 名	-	69.23%
1311 回	26 名	25 名	1名	100%

#### ●欠席者( 8 名)

穎川ゆう子、井上武雄、宮口雅仁、名古屋良輔、  
下田朗弘、田村治義、渡邊勝也、山田和典

#### ●他クラブへの出席者

山田和典(4/2 沼津北RC)  
宮島賢次(4/4 米山梅吉記念館にて横浜鶴見北RC  
卓話)  
名古屋良輔(4/4 eCLUB ONE)  
神尾栄一、下田朗弘、田村治義、山田和典  
(4/5 沼津RC)

会 長	鈴木和憲	幹 事	重光 純
広報委員長	神尾栄一	編 集 者	渡邊勝也

1. 他クラブの例会変更等

①富士山吉原RC

4月11日(木) 夜間例会 祝寿の会(箱根) MU  
11:30-12:30 ホワイトパレス

2. 連絡事項

①次回は、理事会がありますので、理事の方は出席  
又協議資料の提出をお願いします。

②明日の地区協議会は、沼津北RCと一緒にバスで行  
きます。参加の方は、わたやす前7:20、沼津駅北口  
7:25出発です。5分前に集合してください。

臨時理事会報告

1, 協議事項

①休会届の件

内田逸美君がご主人の看病の為、4月末までの休会  
することを承認

花見例会



「乾杯の挨拶 鶴田龍聖君」



沼津西ロータリークラブ公共イメージ向上委員会

フェイスブック運用規程

目的

- 1 フェイスブックが持つ拡散性、即時性を活かす  
ことで、沼津西ロータリークラブ（以下、沼津  
西RC）の活動情報を積極的かつ即時に発信す  
ることを目的とする。

運用

- 2 当フェイスブックページの運用は、公共イメー  
ジ向上委員会が担当する。
- 3 掲載情報については、以下の点に留意し、細心  
の注意を図ること。
  - ・法令等に違反しない
  - ・公序良俗に反しない
  - ・特定の個人、企業、団体等を誹謗中傷し、名誉  
もしくは信用を傷つけないものであること
  - ・本人の承諾なく個人情報を開示・漏えいする等  
のプライバシーを侵害しないこと
  - ・営利を目的としない
  - ・記載された内容が虚偽または著しく事実と異な  
ってはならない
  - ・フェイスブックの利用規約に反しないこと
  - ・その他、沼津西RCの活動に対し不適當ある  
と判断される情報でないこと

意思決定

- 4 発信する情報については、原則として、公共イメ  
ージ向上委員長の決裁を必要とする。

「いいね！」について

- 5 原則として、沼津西RCのフェイスブックページ  
からは、他の利用者に対して「いいね！」ボタン  
を押さない。

遵守事項

- 6 フェイスブックページの情報発信については、法  
令並びにフェイスブック利用規約、及びこの運用  
規程を遵守すること。

フェイスブックページの閉鎖

- 7 その時の状況を鑑み閉鎖をする場合は、理事会の  
決定によりすすめる。



## インスピレーションになろう

● クラブテーマ ●  
「今、新しいことに挑戦しよう」

■■ 本日のプログラム ■■  
■ PETS・地区協議会報告 次期会長・幹事他  
理事会① ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

### ◆◆第1314回 例会 会長挨拶◆◆

世界の最も素晴らしい空港トップ15  
今年の3月27日にロンドンで開催された「Passenger Terminal Expo」で2019年の世界で最も素晴らしい空港ランキングが発表されました。どこの空港だと思いますか。アジアとヨーロッパの空港がトップ15を締めたのです。これはイギリスの航空サービス格付け会社、スカイトラックスが発表したものです。

スカイトラックスの年間ランキングは100か国以上、数百万人の利用者の声をもとにして、世界550以上の空港を対象に、施設の使いやすさ、トイレの場所、空港スタッフの語学力など、39の指標で評価しているものだそうです。

こうした評価で7年連続で1位に輝いたのがシンガポール・チャンギ空港で、同空港に拠点をおくシンガポール航空がスカイトラックスのベストエアラインにも選ばれており、シンガポールにとっては二重の快挙となり、チャンギ・エアポート・グループのリー・ショー・ビビアンCEOは「チャンギ国際空港は再び、世界の最も素晴らしい空港に選ばれた。我々は顧客の変わらぬサポートに感謝している。顧客の信頼の証である投票は、我々のより良いサービス提供のモチベーションとなり、何が出来るかを我々が再定義し続けることを後押ししてくれる」とステートメントで述べています。

ところで日本の空港はどうなのでしょう。まずは、11位に関西国際空港。9位に成田国際空港。6位に中部国際空港。そしてなんと東京国際空港が2位にランクされているのです。すごいですね。ちなみに年間利用者数は8710万人でトップ15の中では1位でした。

### 4月のプログラム

1315回 12:30 04月18日(木)	ニューウェルサンピア沼津 永井克彦君	会員卓話
1316回 12:30 04月25日(木)	ニューウェルサンピア沼津 山田和典君	会員卓話

### 5月のプログラム

05月02日(木)	祝日週休会	
1317回 12:30 05月09日(木)	ニューウェルサンピア沼津 明日の空 飯田智子様	外部卓話 理事会②
1318回 12:30 05月16日(木)	ニューウェルサンピア沼津 沼津警察署地域官 植松 聡様	外部卓話
1319回 12:30 05月23日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期末訪問 山口和一ガバナー補佐	外部卓話
1320回 12:30 05月30日(木)	ニューウェルサンピア沼津 恵芳茶園 栗田恵市様	外部卓話

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1314回	29名	23名	-	85.19%
1312回	29名	23名	3名	92.86%

#### ●欠席者(4名)

颯川ゆう子、神尾栄一、鶴田龍聖、山田和典

#### ●他クラブへの出席者

久松 但、宮島賢次、永井克彦、芹澤和子、下原満知子、鈴木和憲、土屋昌之、植松 正  
(4/7 地区研修・協議会)  
宮島賢次、芹澤和子(4/9 米山梅吉記念館にて平塚北RC例会)

会 長	鈴木和憲	幹 事	重光 純
広報委員長	神尾栄一	編 集 者	渡邊勝也

## ●スマイル報告

1. 重光 純：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 鈴木博行、3. 本村文一：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 重光 純：PETS、地区協議会の報告を宜しくお願い致します。
5. 名古屋輔：三月も月100キロ走、達成しました。
6. 芹澤貞治：昨日、愛犬もも(長崇女号(ちょうそうめ)号)が息を引き取りました。16年間、楽しませてもらいました。
7. 久松 但：3/30のクラブゴルフコンペで、久しぶりに優勝しました。
8. 渡邊勝也：先日、花見例会に欠席して、申し訳ございませんでした。
9. 井上武雄：遅刻しました。すみません。
10. 鈴木良則：来週、欠席させていただきます。
11. 杉山恵嗣：先週の例会を、休ませて頂きました。
12. 下田朗弘：欠席が続いて、申し訳ございません。
13. B・Cテーブル：3/28のB・Cテーブル残金です。
14. 地区協議会参加者：4/7の地区協議会反省会の残金です。

## PETS・地区協議会報告



地区協議会出席の皆様



次期会員増強維持委員長  
鈴木和憲君

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

ございません。

### 2. 連絡事項

- ①本日は、理事会がありますので、理事の方はよろしくお願いたします。

## 理事会報告

### 1. 協議事項

- ①5月度プログラムの件  
クラブ管理運営委員長 久松 但君  
承認
- ②千本浜清掃活動の件 (5/12(日))  
奉仕プロジェクト委員長 鈴木博行君  
以下の要領で実施することを承認  
・令和元年5月12日(日) 午前9時30分に  
千本浜看板前集合  
・加藤学園IAC生徒20名と一緒に実施  
・加藤学園に交通費を支給する  
※参加者はメーキャップ扱いとする
- ③千本浜清掃活動後の慰労会の件  
クラブ管理運営委員長 久松 但君  
・日時：令和元年5月12日(日) 11:00～  
・場所：杉山会員自宅裏広場
- ④米山梅吉記念館春季例祭(4/20(土))出席に伴う祝儀の件  
・祝儀を支出することを承認  
・久松 但君 芹澤和子君 2名が出席予定。
- ⑤クリスマス例会寄付金の件(継続審議)  
奉仕プロジェクト委員長 鈴木博行君  
NPO法人静岡司法福祉ネット明日の空に寄付することを承認

次期2019-20年度会員増強・維持委員会の地区目標は、「各クラブで増強計画を作成し、ガバナー補佐が担当クラブの増強活動を把握支援し、各グループで純増3.5%を目指し、地域をあげてロータリーを推進しよう。」です。

部会は、新会員研修小委員会と合同で行われました。初めに、中山正邦会員増強維持委員会アドバイザーの話で始まり、次年度RI会長のマロニー氏の「ロータリーは世界をつなぐ」について説明があり、会員増強について各クラブの長期的増強計画を立てることが重要であることを説明されておりました。

次に、岩崎秀治(浜松ハーモニーRC)委員長は、現在の国内の会員数とここ5年間の増減数の統計をグラフで説明し、6月から7月にかけて会員の退会者が増える現象と、7・8月にかけて増える傾向を説明しておりました。退会者のほとんどが、入会1・2年が多く32%に上ることも統計で出ていることも事実です。

こうしたことを踏まえ、会員基盤と参加者の基盤を広げ、ロータリーへの新しい経路を作り出し、開放性とアピール力を高め、活動成果とブランドに対する認知を築くことにつとめ、クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援することが大事です。個人的/職業的なつながりを築くための新たな機会と、リーダーシップ育成及びスキル研修の機会を作り出し、クラブや地区内のリーダーの積極的参加を促すプロセスを強化し、既存会員を維持しつつ、さらに入会を促進することで、クラブ会員の増加を図ることが必要だとしています。その為にも、会員維持・増強委員会では、リーダーだけでなくクラブ会員全員が一丸となって取り

組まなければならないと達成は難しいのではないのでしょうか。また新入会員1・2年生の研修も大事で、訳のわからないまま面白さが分からずに退会してしまうことがあるようにも見えるので、大事に育成することも必要だと委員会で話されておりました。



**次期奉仕プロジェクト委員長  
土屋昌之君**

奉仕委員会分科会参加の報告です。今年度、今までと異なる点が2点有ります。

1点目は地区内の委員会の組織変更があります。昨年まで個別にあった、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕委員会が1つになり、奉仕委員会となります。変更の意図としては、簡素化を図り中小規模のRCでも対応し易くする等が上げられました。

2点目は今年度、複数クラブ合同奉仕事業支援金が計画されました。目的としては、単一クラブでは対応できない奉仕ニーズを複数クラブで合同で行うことにより実施可能としていくこと。又、合同奉仕事業を行う事によりクラブ間の連帯を強めることがあげられました。



**次期幹事  
成田みちよ君**

3月24日(日)グランドホテル浜松にて開催されました、PETSに久松次年度会長と一緒に出席させて頂きました。

始めに今回、ペーパーレスに伴い、次年度幹事の研修資料はすべてMY ROTARY内に有ると言う事でしたので、事前に検索し、必要な資料を印刷・取りまとめ、ラーニングセンター内に有る「クラブ

幹事の基本」等を開覧しておく準備を行いました。午前中の本会議後、午後より次年度会長と別れ、セミナー2に入らせて頂きました。

今回初めて(セクレタリ エレクト トレーニング セミナー) SECRETARY ELECT TRAINING SEMINAR 略して「SETS」と表し、中村 皇積地区幹事より、幹事の心得・基本・クラブ戦略計画・リーダーシップ研究会・合同奉仕事業等をパワーポイントを使用しながら、丁寧な説明の中、教えて頂きました。



**次期会長  
久松 但君**

3/24(日)PETS、4/7(日)地区研修協議会に参加してきました。2週間しか間隔が無く、内容的にもほぼ同じでした。

PETSの会長分科会では、2620地区として初めてディスカッション形式での研修となりました。この形式は、RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)と呼ばれ、これからのRCの研修として主流になるものです。

また、地区研修協議会での会長分科会では、公共イメージ部会と一緒に、IT活用の促進について説明がありました。この中で、次年度はガバナ一月信が電子配信され、紙での配布が無くなる説明がありました。

PETS、地区研修協議会を通して、次年度の準備を早めに進めていかなければならないと感じました。

-----3月分出席一覧 -----

頼川 ( ③ )	久松(③)+2	井上 ( 1 )	神尾 ( 1, 2 )	宮口 ( ③ )	宮島 (③) + 1	本村 ( ③ )
永井 ( 2, 1 )	名古 ( ③ )	成田(③)+1	芹澤和( 2, 1 )	芹澤貞( ③ )	重光 ( ③ )	下田( 2, 1 )
下原 ( ③ )	杉山恵 ( ③ )	杉山真( ③ )	鈴木博( ③ )	鈴木和( ③ )	鈴木良( 2, 免除)	田村( ③ )
土屋 ( ③ )	鶴田 ( ③ )	内田(休会)	植松 ( ③ )	渡邊勝( 1 )	渡邊亀( 2, 免除)	山田( ③ )
山本( ③ )			例会出席%	89 . 02 %	地区報告	95 . 12 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



## インスピレーションになろう

2018～2019 年度  
第28巻 34号  
2019年4月18日

● クラブテーマ ●  
「今、新しいことに挑戦しよう」

■■ 本日のプログラム ■■  
■ 会員卓話 永井克彦君 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

### ◆◆第1315例会 会長挨拶◆◆

皆さんこんにちは、あと10日余りで平成が終わり、新元号の令和がスタートします。そこで平成の経済とは何だったのか？を少しお話したいと思います。

平成は、昭和天皇が昭和64年(1989年)1月7日に崩御され、その翌日改元されて1989年の1月8日にスタートしました。今から振り返れば、この年は、バブル経済の崩壊の年で、改元の頃は経済がまさに絶好調で、忍び寄るバブル崩壊の足音を意識している人などほとんどいなく、多くの国民は繁栄が続くと疑わず陽気なセンチメントに包まれていました。昭和天皇の崩御を受けて、2日間にわたり、テレビが通常放送やCMを自粛して追悼番組一色となり、競ってレンタルビデオ店に人々が押し寄せるような世相でした。この年の前半に世間を揺るがせたのが、リクルート事件で、学生時代にベンチャー企業リクルート社を創業した元会長の江副浩正氏が政財官界の要人に賄賂として「濡れ手に粟の未公開株」などを配ったとされた事件です。

当時の竹下登総理が巨額の資金供与をうけて引責辞任することになった大経済事件がありました。秋になると、ソニーによるハリウッド映画大手のコロンビア買収や三菱地所によるニューヨークのロックフェラー・センター買収など、日本企業の大規模買収が相次ぎ、日本脅威論にアメリカ国民はふるえあがったのもこのころです。そして、年の瀬が迫った12月29日、東京証券取引所の大納会で日経平均株価がザラ場(取引時間中)の史上最高額となる38,957円44銭を記録し、日本株相場はこれを最後に、平成2年(1990年)の大発会から下落へ転じ、バブル経済は崩壊したのです。これが平成元年のスタートでした。

### 4月のプログラム

1316回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 会員卓話  
04月25日(木) 山田和典君

### 5月のプログラム

05月02日(木)	祝日週休会
1317回 12:30 05月09日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 明日の空 飯田智子様 理事会⑫
1318回 12:30 05月16日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 沼津警察署地域官 植松 聡様
1319回 12:30 05月23日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期末訪問 山口和一ガバナー補佐
1320回 12:30 05月30日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 恵芳茶園 栗田恵市様

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1315回	27名	23名	-	85.19%
1313回	26名	18名	3名	80.77%

#### ●ゲスト

1, 小泉留美様：翠泉閣、若女将

#### ●欠席者(4名)

久松 但、井上武雄、本村文一、山田和典

#### ●他クラブへの出席者

久松 但、成田みちよ(4/13 会長・幹事会)  
鈴木和憲、久松 但(4/14 米山記念奨学生オリエンテーション)  
宮島賢次(4/14 米山記念館3RC来館対応)  
山田和典(4/17 名古屋名駅RC)  
宮島賢次、下原満知子(4/18 米山梅吉記念館にて来館者対応)  
鶴田龍聖(4/15 伊豆中央RC)

会 長	鈴木和憲	幹 事	重光 純
広報委員長	神尾栄一	編 集 者	渡邊勝也

## ●スマイル報告

1. 田村治義：誕生日のお祝い、ありがとうございます。
2. 鈴木和憲、3. 重光 純、4. 名古屋良輔、5. 山本宜司：永井さん、本日の卓話、宜しくお願いします。
6. 本村文一：永井さん、私は、休みですが、卓話をお願いします。
7. 宮島賢次：小泉様、ようこそ、いらっしやいました。お考え下さい。
8. 成田みちよ：小泉留美様、ようこそ、いらっしやいました。
9. 成田みちよ：遅くなりましたが、3月に沼津警察署より、感謝状を頂きました。
10. 鶴田龍聖：諸用の為に、中座させて、頂きます。
- 11:M.Eテーブル：テーブル会残金です。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

- ①裾野RC  
4月19日(金) 早朝例会 長泉RCと合同 米山記念館清掃 サインMU 10:30-12:30
- ②富士宮西RC  
4月19日(金) お花見例会

### 2. 連絡事項

- ①5/12(日)の千本浜清掃の出欠席をご記入ください。

## 臨時理事会報告

### 1. 協議事項

- ①4/25(木)のプログラムについて  
予定どおり12:30開始とする。

## 会員卓話 永井 克彦 君



今日は、私が社会人になって30年余りに亘って従事してきた、非鉄金属製造について説明致します。

まずは銅です。銅の製造過程では有害な亜硫酸ガスが多量に発生する為に、近代化により銅の生産量が飛躍的に増加した明治時代から昭和初期に至るま

で、様々な公害問題を引き起こしています。私が銅製造に携わった住友金属鉱山も、住友財閥時代には、別子の煙害問題を引き起こしていますが、住友はその解決の為に、巨額の費用を投じて、銅製錬所を新居浜から20km離れた瀬戸内海に浮かぶ島に建設し、世界で初めて非鉄製錬で発生する亜硫酸ガスを硫酸に転化して無公害化する設備を導入に成功しています。公害対策は現在では当たり前ですが、当時としては極めて高い倫理観に基づいた職業奉仕だったと思います。銅地金は世界で年間2300万トン生産されており、生産、消費量共に中国が第1位で、日本は第3位の生産国です。銅の主な用途は電線で、今後のEV化の進展次第では、大幅な需要増が期待出来ます。

続いてニッケルです。ニッケル鉱石には、硫黄分を含んだ硫化鉱と酸素を含んだ酸化鉱があり、酸化鉱は熱帯～亜熱帯地方に多く分布しています。世界のニッケル生産量は200万トンで、中国が、生産量(60万トン)、消費量(100万トン)共に世界第1位です。日本の生産量は20万トンで第3位、消費量は15万トンで第2位です。ニッケルの主な需要はステンレス鋼であり、近年注目されている電池向けは、今の所ニッケル需要全体の1~2%に留まっています。

海外から鉱石を輸入して国内の製錬所で金属に仕上げるスキームを世界に先駆けて立ち上げた日本ですが、世界的な資源ナショナリズムの考えが台頭する中で、原料権益を確保する為には鉱山開発、経営に参画する事が必須です。又、鉱石の禁輸措置を講じる国も出てくる中、日本の非鉄事業が更に発展する為には、国内の基幹工場を残しつつも、現地生産を増やして行く事が不可欠になりそうです。





## インスピレーションになろう

2018～2019 年度  
第28巻 35号  
2019年4月25日

● クラブテーマ ●  
「今、新しいことに挑戦しよう」

■■ 本日のプログラム ■■  
■ 会員卓話 山田和典 君 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津  
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)  
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)  
E-mail ●numawestrc@gmail.com

### ◆◆第1316例会 会長挨拶◆◆

「平成から令和へこれからの日本にたくされるものは？」

間もなく幕が開く令和の時代、これから私たちの暮らしや社会はどうなっていくのでしょうか。日本の高齢者は2040年代に向けてその数も割合も増え続けています。一方、15歳から64歳までの社会を支える現役世代は既に減少に転じている上、2025年以降減少のスピードが加速化する見通しです。労働力不足は一層深刻になることは避けられないでしょう。社会の活力を維持していくためには、どうすればよいのか。まず、働き方を変え、健康を維持するためだけでなく、長時間労働を抑え休暇を取りやすくして誰もが働きやすい環境を整える。これまで仕事についてこなかった高齢者、女性、障害者、さらには外国人など、多様な人材に活躍してもらおう。そうした機会を作っていくことだと思います。

特に女性について言えば、世界経済フォーラムが毎年発表する男女格差の報告書で日本は去年も149か国中110位です。単純な労働の担い手にとどまらず、企業の経営や政策の決定の場に女性が進出するような社会づくりが大切だと思います。そして人工知能AI等情報科学技術の活用で、任せられる仕事はAIに任せて人手を減らすことが出来ます。ただ、その分の人手を切り捨てるのではなく、ヒトでなければできない新しい仕事に回ってもらえるための仕組みづくりも必要になり、ますます国際競争が激しくなってくると予想されるAI技術を育てていくことは日本の産業を守っていく上でも不可欠です。

そして、外国人材の受け入れで、日本が外国人に選ばれる国になれるかどうか、制度にとどまらず、どのように日本に入ってくる外国人と共生をはかっ

ていくのか、私達自身も問われることになりそうです。

### 5月のプログラム

05月02日(木)	祝日週休会
1317回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話
05月09日(木)	明日の空 飯田智子様 理事会⑫
1318回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話
05月16日(木)	沼津警察署地域官 植松 聡様
1319回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
05月23日(木)	ガバナー補佐期末訪問 山口和一ガバナー補佐
1320回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話
05月30日(木)	恵芳茶園 栗田恵市様

### クラブ管理運営委員会報告

#### ★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1316回	27名	21名	-	77.78%
1314回	27名	23名	2名	92.59%

#### ●米山記念奨学生

1, 唐 丹さん：ロータリー米山記念奨学生

#### ●欠席者(6名)

井上武雄、神尾栄一、永井克彦、下原満知子、杉山恵嗣、鶴田龍聖

#### ●他クラブへの出席者

下田朗弘(4/19 裾野RC)  
宮島賢次(4/21 米山梅吉記念館にて3RC接待)

会 長	鈴木和憲	幹 事	重光 純
広報委員長	神尾栄一	編 集 者	渡邊勝也

## ●スマイル報告

1. 久松 但：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 重光 純：唐丹さん、これから、宜しくお願いします。
3. 鈴木良則、4. 名古良輔、5. 本村文一、6. 重光 純、7. 成田みちよ、8. 渡邊勝也、9. 山本宜司：山田さん、本日の卓話、宜しくお願い致します。
10. 久松 但：所用につき、早退させていただきます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津北RC  
4月30日(火) 祝日休会 (メイクアップの受付はありません)
- ②富士宮RC  
4月29日(月) 祝日休会  
5月06日(月) 祝日休会
- ③裾野RC  
4月26日(金) 移動例会 MU受付 10:30-12:30

### 2. 連絡事項

- ①5/12(日)の千本浜清掃の出欠席をご記入ください。
- ②次週5/2は、祝日休会です。
- ③本日は臨時理事会がありますので、理事の方はよろしくお願ひいたします。

## 臨時理事会報告

### 1. 協議事項

- ①5・6月座席表の件 SAA土屋昌之君別紙提案のとおり承認

## 2019年度 ロータリー米山記念奨学生



- ・氏名(漢字/カナ)：唐丹(トウ タン)
- ・氏名(英文)：TANG DAN
- ・国籍/性別：中国 / 女性
- ・生年月日：1995年8月17日生まれ(平成7年生)
- ・奨学期間：2019年4月1日-2021年3月31日
- ・所属先/課程/専攻：日本大学 国際教養専攻

## 会員卓話 山田 和典 君



本日は、卓話の機会をいただき有難うございます。これから私の本業である弊社「山田車体工業(株)」の業務内容等会社紹介を中心に進めてまいりたいと思います。

弊社は、トラックの荷台を造っている会社でございます。主に全長12メートルの大型トラックの荷台を造っておりまして、製品の約7割を側面開放のウィングボディー他は平ボディーを中心に生産しております。トラックの荷台は小型のものでは自動車メーカーで造られるものもありますが、多くは専門の荷台メーカーで造られます。

弊社を含め、ダンプ、ミキサー、タンクローリー、レントゲン車など様々な働く車を造っている会社が国内で300社ほどあります。

では、弊社の説明をいたします。

創立は1946年2月です。現在、5拠点で荷台を生産しているのは3工場他はサービス工場です。資本金4250万円、従業員は239名です。売上高は直近で約44億円、荷台製造が95%、部品及びメンテナンスが5%の売り上げ構成です。営業商流としては、各県トラックメーカー販社が90%、他大手運送会社直接取引が10%です。営業エリアは愛知県一部から青森県までの主に東日本エリアが中心です。

次に弊社の強み弱みについてですが、強みとしては、「完全オーダーメイド生産」「耐久性の高い製品」「中古車市場での高評価」などで、弱みとしては「生産能力が低め」「軽量化対応の遅れ」などです。

次に売上高、社員数及び市場推移のグラフです、売上高はバブル景気の86億をピークにリーマンショックの17億を下限としその後、順調に回復しております。

強調したいのは市場推移です、これは総重量8t超の大中型トラックの国内販売台数を表しております。弊社の売り上げに推移がかなり連動しているのが分かると思います。

これは過去の総重量規制緩和や排ガス規制による需要の変動が背景にあります。

最後に弊社を経営する上での三つの教え、「質の高い企業」「少数精鋭」「自己資本経営」を紹介し終わります。ご清聴ありがとうございました。

